

2019年6月12日 第279号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

6・12 国民大運動定例国会行動

3000万人署名 **927,007** 人分を提出

市民と野党の共闘で参院選勝利、安倍政権退陣を



「安倍9条改憲は許さないぞ!」「消費税増税は中止しろ!」「生活できる年金を保障しろ!」—国民大運動実行委員会・中央社保協・安保破棄中央実行委員会の定例国会行動が6月12日昼に行われ、320人が参加しました。憲法共同センターでは、3000万人署名の提出日として位置づけ、927,007人分を国会に提出しました。日本共産党の国会議員11人が駆けつけ、井上哲士参議院議員が国会報告を行い、署名を手渡しました。

員が国会報告を行い、署名を手渡しました。



憲法共同センターとして長尾ゆり全労連副議長が決意表明。「自民党は参議院選挙の公約に早期の憲法改正を掲げているが、国民は憲法改正など



望んでいないし、9条改憲に反対している。今国会で憲法審査会をまともに開かせなかった。野党の共同と私たちの運動が安倍改憲にブレーキをかけている」と指摘。「大阪や広島の憲法共同センターではハガキ付きチラシを配布。受け取った人が署名をして一言欄に思いをつづって投函してくれ、私たちを励ましてくれている。立憲野党と市民連合が13項目の共通政策で合意した。3000万人署名で広げた共同の力で、参議院選挙で

改憲勢力を3分の2以下に追い込み、安倍改憲を断念させ、安倍政治を終わらせよう。そのために「がんばりあおう」と呼びかけました。